最高の物流ソリューションを提供

進化した姿で信頼に応える

トーヨーカネツソリューションズ

物流機器メーカーのトーヨーカネツソリューションズ（TKSL、東京都江東区、柳川徹社長、03・5857・3126）が、新しいステージに歩を進め始めた。和歌山工場（和歌山県有田市）の建屋内をリニューアル、最新の生産設備に更新して10月に稼働した。改修は、2013年度にスタートした中期経営計画で設計・生産調達改革を最重要施策の一つに掲げ、メーカーの原点である〝モノづくり力〟を強化するのが目的だ。原点回帰で目指すのは「真のメーカーとなって、世界中のお客さまに最高品質の物流ソリューションを届けること」（柳川社長）だ。

和歌山工場をリニューアル

TKSLの製品は、荷物を運ぶコンベヤや、仕分けるソータ、ケース自動保管システムなど。それらの製品を顧客の要望ごとに組み合わせ、規模も変えて提供している。「課題の数だけソリューションがあります」というキャッチフレーズを表すように、全国9割の空港に導入されている手荷物搬送システムや、トップシェアを持つ生活協同組合の配送センター向けデジタルピッキングシステム、ネット通信販売業者向けの保管・搬送システムなど、製品は幅広い業種で活躍している。

それらの製品づくりを一手に手がける和歌山工場に、約13億円を投じ、約1年かけ更新した。まず生産ライン編成を見直して従業員の動線を定めた。自動倉庫から鋼板を自動供給して穴あけ・切断するレーザータレットパンチ複合機およびタレットパンチプレスの加工ライン、レーザー加工機、プレスブレーキ、サーボプレスを新しく導入。アマダ製で統一して設備をネットワークで結んだ。さらに、粉体・溶剤自動塗装機、乾燥炉にサンキス炉を採用した塗装設備を導入。設計図のデータ入力から加工完了、塗装・焼成までの一貫生産体制を整えた。東京本社からCADデータを受け取り、和歌山工場のサーバーに入力すれば、各設備に情報が行きわたり、効率的な作業ができる。

千葉部品センター（千葉県木更津市）から部品倉庫機能を移し、本社の生産管理担当者4人も異動し、技術レベル向上に取り組む。「ソフト・ハード両面のレベルを高め、モノづくり力を高める」と柳川社長は意気込む。

工場は11月、第2期工事に着手。既存工場の組立スペースが手狭なため、組立工場を新設する。組立工場棟は延べ床面積2643平方メートルで、15年6月の完成を目指す。

〝みかん〟が効率化の合言葉

工場の刷新には、TKSLが抱えていた悩みの解決がある。02年、木更津工場（千葉県木更津市）を閉鎖し、設備を和歌山県の協力会社に移設。設備投資を抑制したことにより、設備の老朽化が進み、人員削減により製造に関するノウハウも低下。結果として、競争力が低下してしまった。

「製販一貫体制で高品質な製品を届ける気概を、取り戻さなければならない」―。柳川社長は、中期経営計画の最重要施策である設計・生産調達改革で和歌山工場を対象とする「みかんプロジェクト」に取り組んだ。「みかん（MIKAN）プロジェクト」は「Method（生産・工場運営方法を鍛え直す）」「Ideal（理想とする製品作り）」「KAizeN（絶えずカイゼンする）」の意味で名付けた。和歌山県のみかん生産量日本一にもあやかり、「世界に通用するマテハン機器工場にする」との思いも込めている。

今年1月、豊田自動織機と業務提携を結び、協力関係にある。「顧客の課題は多様化する今、それに応えるソリューションも多彩にしなければならない。それには多くの企業と手を結び、各社の得意分野を活かして最善のソリューションを届け、顧客の信頼とトップシェアを獲得したい」と柳川社長。今後も幅広い企業に提携の門戸を広げるという。〝真のソリューション〟を提供するメーカー〟として、TKSLは歩み続ける。

最新設備をそろえた和歌山工場でモノづくり力を強化

倉庫から鋼板を自動供給し穴あけ、切断

サーボプレスなど各設備をネットワーク化

塗装工程もラインで効率化

インタビュー

トーヨーカネツソリューションズ社長

柳川　徹氏

挑戦と変革でオンリーワン企業を目指す

トーヨーカネツソリューションズ（TKSL）の柳川徹社長に、事業展開や、今後の展望について聞いた。

◇　◇

―みかんプロジェクトを掲げ、和歌山工場を刷新しました。

「TKSLはコンベヤや、商品を仕分けるソータなどを手がける物流機器メーカーだが、多くの製品の製造は協力会社に依頼していた。だが、激しさを増し続ける物流業界の環境変化に応じるには、開発力と生産力を高めて、製品を提供する必要がある。力をつけるには、工場を刷新し、内製化率を上げて、メーカーとしての原点に戻ることが重要と考えた。約40年前、TKSLはコンベヤやソータのトップメーカーでユーザーからも評価されていたが、今では他社に追随されてしまった。和歌山工場の刷新で、従業員のモノづくりに対する思いやプライドを取り戻させ、高品質な製品を作りつづけてユーザーの信頼獲得に取り組む」

―豊田自動織機など、さまざまな企業との提携にも積極的です。

「TKSLはメーカーだけでなく、ソリューションベンダーの顔も持つ。〝ソリューション〟とは、ユーザーの課題を解決する策や製品を意味する。時代の変化に伴い、課題は多彩な方面に広がった。その全てを解決するには、自社で持つ製品や資源だけでは、お客さまのご要望に応えられない可能性もある。ユーザーのニーズも自社だけではつかみきれない。各社と提携することが、最適なソリューションの提供につながり、結果として、ユーザーからの信頼される企業になれると考えている。実際、豊田自動織機の自動搬送システムとTKSLの機器を組み合わせた提案をユーザーにした際、『面白いね』と、前向きにご検討いただいている。手応えを感じる」

―今後の展開は。

「空港や生協など弊社の重要な既存領域で新しい付加価値の提供とソリューション提案を進めると同時に、ネット通販市場など成長領域の攻略を進めて事業の拡大を図る。物流システムの構築だけでなく、物流システムの安定稼働のためにメンテナンスも強化し、お客さまと信頼関係を築き上げたい。そのために『カスタマーファースト』の精神で挑戦と変革を続け物流業界にとってなくてはならないオンリーワン企業を目指す」

課題の数だけソリューションがあります。

トーヨーカネツソリューションズは、
小規模システムから大規模システムまで
最適なソリューションを提供します。

TKSL

お客様の課題
省コスト…
すばやい出荷…

物量

ボイスシステム
作業指示を「音声」で聞き
作業結果を「声」で返す

高頻度アイテムピック
ピッキング商品をミス無く
投入できるガイドランプで
生産性を向上

中頻度・多アイテムピック
必要なオーダだけが該当ゾーンに入り
多量のアイテムを効率よく
ピッキングできる

マルチシャトル
高い入出庫能力と
省スペースを実現する
ケース自動保管システム

ハンディターミナル
手軽に正確な
ピッキングが可能

ナローベルトソータ　シンプル設計の省エネソータ
パーセルポジソータ　シュートピッチを小さくでき冷凍環境にも対応可能
ニューポジソータ　大量処理に向く超高速の磁力分岐式ソータ
グラビティコンベヤ　重力を利用
ローラ/ベルトコンベヤ　駆動あり
エコロベヤ　荷物があるところだけが動く省エネコンベヤ

スピード

さまざまな入荷

TKSLが解決！

さまざまな出荷

トーヨーカネツ ソリューションズ株式会社
本社営業部／〒136-8666 東京都江東区東砂8丁目19番20号　Tel：03(5857)3132
西日本営業所／〒566-0011 大阪府摂津市千里丘東1-9-2　Tel：072(645)2530
ケイ・テクノ株式会社（メンテナンス子会社）Tel：045(641)0131
サービスセンター（札幌・仙台・埼玉・東京・横浜・名古屋・大阪・神戸・岡山・九州）
http://www.tksl.co.jp　TKSL　検索